

1972~1973

東ガバナー公式訪問報告書



鹿児島西ロータリークラブ

1972・11・15

四 つ の テ ス ト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と 友情を 深めるか
4. みんなのために なるか どうか

ロ - タ リ - の 綱 領

ロータリーの綱領は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成するにある。

1. 奉仕の一つの機会として、知り合いを拡めていくこと。
2. 職業上の高き道徳的基準；総ての有用な職業の価値あることの認識；そして社会に奉仕する好機としての各自の業務を各ロータリアンにより権威あらしめること。
3. 各ロータリアンは、その個人生活、職業生活、社会生活の別なく、常に之れに「奉仕の理想」を適用すること。
4. 「奉仕の理想」に結ばれた職業人の世界的親交によって国際間の理解と友情と平和とを促進すること。

クラブ協議会プログラム

1972・11・15

		於	鶴	鳴	館
17:00~17:01	開 会 の 辞	副 会 長	川 村	洋	
17:01~17:04	国歌君が代・ロータリーソング(奉仕の理想)	齊 唱			
17:04~17:10	歓迎の辞及びガバナー紹介	会 長	牧 田	健 二	
17:10~17:15	ガバナー挨拶	ガバナー	東	博 仁	
17:15~17:25	会 員 自 己 紹 介				
17:25~	会 長 報 告	会 長	牧 田	健 二	
	幹 事 報 告	幹 事	浜 田	馨	
	会 計 報 告	会 計	有 蘭	敷 男	
	クラブサービス報告	会 務 担 当	川 村	洋	
	出 席 委 員 会 報 告	委 員 長	久 保	政 次	
	職 業 分 類 委 員 会 報 告	〃	新 福	栄 熊	
	会 員 選 考 委 員 会 報 告	〃	米 倉	秀 雄	
	会 員 増 強 委 員 会 報 告	〃	西 郷	隆 永	
	プ ロ グ ラ ム 委 員 会 報 告	〃	岡 元	健 一 郎	
	広 報 委 員 会 報 告	〃	若 松	新 一	
	親 睦 活 動 委 員 会 報 告	〃	池 田	稔	
	ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会 報 告	〃	岩 元	基	
	会 報 ・ 雑 誌 委 員 会 報 告	〃	鮫 島	志 芽 太	
	S ・ A ・ A 報 告	S ・ A ・ A	新 福	均	
	職 業 奉 仕 委 員 会 報 告	委 員 長	若 松	字 治 彦	
	社 会 奉 仕 委 員 会 報 告	〃	三 角	桂 次 郎	
	青 少 年 奉 仕 委 員 会 報 告	〃	高	義 朗	
	国 際 奉 仕 委 員 会 報 告	〃	小 園	正 人	
	ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会 報 告	〃	池 口	恵 観	
	講 評	ガバナー	東 博	仁	
19:00	閉 会 の 辞	幹 事	浜 田	馨	
	懇 談 食 事				
	ロ ー タ リ ー ソ ン グ (手 に 手 つ な い で) 齊 唱				

鹿児島西ロータリークラブ役員，理事，委員会名簿

1972/7 ~ 1973/6

会 長 (理 事)	牧 田 健 二
副 会 長 (")	川 村 洋 (会 務 担 当)
幹 事	浜 田 馨
副 幹 事	外 西 寿 彦
理 事	若 松 宇 治 彦 (職 業 奉 仕)
"	三 角 桂 次 郎 (社 会 奉 仕)
"	高 義 朗 (青 少 年 奉 仕)
"	小 園 正 人 (国 際 奉 仕)
"	有 蘭 敷 男 (会 計)
S・A・A	新 福 均
副 S・A・A	古 木 圭 介

出 席	◎久保 政次	√○田平 礼章	中村 俊雄	竹野 良季	川路 清高
職 業 分 類	√◎新福 栄熊	√○山口 清次	塘 一郎	岩田 太一	山本 友博
会 員 選 考	◎米倉 秀雄	√○藤安 辰造	岩元 正二	徳田 基	徳留 栄次
会 員 増 強	◎西郷 隆永	√○林 幸光	土橋 英夫	池田 広	水淵 清治
プ ロ グ ラ ム	◎岡元健一郎	√○河井 時義	高井 敏治	下野 隆三	原田 隆造
広 報	◎若松 新一	○岡山 栄	岩元 健吉	桜美 義明	宮内 信美
親 睦	√◎池田 稔	√○徳沢 紀生	原 三郎	木治屋克巳	平田 武雄
		内山 光男	和田 吉人	新原 剛	岩男 秀彦
ロータリー情報	√◎岩元 基	√○光吉 正昭	福田 正臣	桜美 四郎	井形 昭弘
会 報 雑 誌	◎餃島志芽太	○久保田彦穂	柴山 一雄	佐伯 寿郎	大森 道信
職 業 奉 仕	◎若松宇治彦	○渡辺 匡	安楽慶一郎	中村 善治	小池鉄太郎
社 会 奉 仕	√◎三角桂次郎	○鍋島 宏	島津 忠丸	福田 敏之	川上鉄太郎
青 少 年 奉 仕 インターアクト ローターアクト	◎高 義朗	√○川田 恵一	坂口 洋右	永井 利承	有田 郁男
国 際 奉 仕	√◎小園 正人	○池口 恵観	佐伯延次郎	風間 悌次	小山 幸義
ロータリー賞推薦	√◎川村 洋	○若松 新一	餃島志芽太	三角桂次郎	岡元健一郎

◎ 委員長 ○ 副委員長 △ ロータリー財団委員長

会 長 報 告

会 長 牧 田 健 二

本日は、国際ロータリー第373区東博仁ガバナーの公式訪問にあたり、ロータリー活動のあり方について全員協議会を開催する機会を持ち得ましたことは、会員諸氏と共に最も喜びとするところであります。尽きることのない奉仕活動の考え方、進め方などについてガバナーを囲んでいろいろとお教えをいただきたいと思っております。何卒よろしく願いいたします。

当クラブは、本年度は第10周年を迎えようとしております。昭和48年3月23日には創立第10周年記念式典を開催する予定でありまして、目下着々とその準備を進めております。25名で発足しました会員も現在76名に増加し、丁度3倍となりました。本年度の増強目標は80名であります。過去8年間の平均増加率が21%、減少率が10%でありますので、大体所期の目標可能ではないかと考えております。しかも若い年齢層の増強に努めております。出席率も好調で、もう少しで100%になる可能性をもっております。これは会員諸氏のお力添えの賜でありまして、心から感謝申しあげております。

さて、本年度RI会長ロイ・D・ヒックマン氏のメッセージは、LET'S TAKE A NEW LCCCK! (もう一度見直そう)であります。地区協議会から帰りまして、新年度会長所信表明でも申しあげましたとおり、ロータリーの方針を実現するために自分は何をしたらよいかを考え、各人が個人としてこれを実行すれば、ロータリーはNEW LCCCKを得ることができるのです。それにはロータリーの綱領に、NEW LCCCKを向けましょう。そして新らしく見直しましょう。そこから今年の各人の仕事に関心を向けましょう。ロータリーは自主性をもっております。しかし常に検討を加え、冷静に結論を引きだし、そして行動を起すのです。惰性をそのまま推めてはなりません。

このような方針を踏まえて、最もわかりやすい第一の入門にクラブ会員の親睦を取りあげました。親睦なくしてはクラブのムードは何か空虚なものとなります。親睦から全ては開けてゆくことを強調いたしました。例会は日々明るく、友愛は限りなく拡がってゆきました。皆さんの第一の願いであっただけに会長として喜びに堪えない思いがいたします。

このようなことで、クラブ奉仕は真にスムーズに行なわれております。

国際奉仕では、当クラブがホストとなって、2名の交換学生を受け入れました。
職業奉仕では、9月28日 NFK鹿児島放送局で職場例会を開き、3名の優良
職業人を表彰させていただきました。

青少年奉仕では、9月16日鹿児島高等学校に当クラブがホストとなり、第2
番目のインターアクトクラブの認証式を行いました。

社会奉仕では、10月21日身体の不自由な孤独な老人を収容する「ひまわり
療護園」の慰問をいたしました。

拡大では、10月18日加世田・川辺地区に仮クラブの結成が実現いたしました。

以上のように、本年度前半の実績を述べてまいりましたが、今後更に会員相互
の密なる親睦の上に基かれた友愛を地域に拡め、奉仕の機会を新らしく求めつつ、
会員個人が、クラブが最善の努力を重ね、NEW LCCCKの意図の下に目的の完遂に
万全を期したい覚悟であります。

幹 事 報 告

幹 事 浜 田 馨

各委員会の積極的な活動並びに御協力により前進しつつあるクラブの雰囲気
が感ぜられ、殊に当クラブがホストとなり去る6月17日に結成された鹿児島高等
学校のインターアクトクラブに去る9月16日認承状が受与され又同じく10月
18日加世田地区に会員23名を以て新しく仮クラブが結成された事は御同慶に
堪えません。

創立10周年を期して更に気分を一新して奉仕活動に進みたいと思つて居り
ます。

ク ラ ブ 概 況

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 創 立 年 月 日 | 昭和 38 年 3 月 23 日 |
| 2. 承 認 年 月 日 | 昭和 38 年 6 月 27 日 |
| 3. チャーターメンバー | 25 名 (内現会員 14 名) |
| 4. 本年度当初会員数 | 73 名 |
| | 退 会 者 0 名 |
| | 入 会 者 3 名 |
| 5. 現 在 会 員 数 | 正 会 員 67 名 |
| | シニア・アクティブ会員 8 名 |
| | パストサービス会員 0 名 |
| | アディショナル会員 1 名 |
| | 計 76 名 |
| 6. 平 均 年 令 | 52.09 才 (最高 76 才 最低 27 才) |
| | 20 才台 2 名 30 才台 10 名 |
| | 40 才台 40 名 50 才台 20 名 |
| | 60 才台 60 名 70 才台 5 名 |
| 7. 出 席 率 | 99.41 % (46 年 10 月 - 47 年 9 月) |
| 8. 予 算 | 末尾の通り |
| 9. 入 会 金 | 15,000 円 |
| 10. 年 会 費 | 60,000 円 |
| 11. ビジター会費 | 600 円 |
| 12. 会 報 | 週報を毎週発行 |
| 13. ガバナー月信 | 18 名購読回覧 |
| 14. ロータリアン誌 | 5 名購読 |
| 15. クラブアッセンブリー | 年 5 回 |
| 16. クラブフォーラム | 年 4 回 |

17. 炉 辺 会 合 年 4 回 (内 2 回 は 委 員 会 毎) 外 に 小 会 合 6 回
18. 理 事 会 定 例 理 事 会 毎 年 第 2 例 会 後 開 催
 臨 時 理 事 会 必 要 に 応 じ 適 時 開 催
19. 委 員 長 会 年 6 回 (2 ヶ 月 に 1 回)
 各 委 員 会 の 横 の 連 絡 及 問 題 点 に つ い て 話 合 う 。
20. 県 下 R C 会 長 幹 事 会 年 2 回 輪 番 で 開 催 し 意 見 の 交 換 を 行 う 。

以 上

会 計 報 告

委 員 長 有 蘭 敷 男

基 本 方 針

ク ラ ブ の 財 産 及 び 資 金 を 確 実 に 保 管 し , そ の 収 支 状 況 は 常 時 明 ら か に し て 各 委 員 会 活 動 が 円 満 に 執 行 さ れ る 様 に 財 務 状 態 を 保 持 し た い 。

計 画

理 事 会 に 財 務 事 情 を 報 告 し て ク ラ ブ 活 動 の 推 進 に 支 障 な い 様 に し た い 。

業 績

資 産 台 帳 は 良 お 整 備 さ れ て 財 務 事 情 に つ い て は 支 障 は な い 。

ク ラ ブ 奉 仕

副 会 長 川 村 洋

基 本 方 針

1. クラブ奉仕の各種委員会の仕事を調整監督する。
2. 会員の親密な結合をはかる。
3. 例会の改善を通じて出席率の向上をはかる。

4. 会員の増強（10% 8名）

計 画

1. クラブ奉仕の各種委員長の会議を開催（クラブ奉仕協議会）（隔月1回）
2. ロータリー情報、プログラム、親睦委員会に重点をおく。
3. 内部広報の充実
4. 年度計画表の作成援助

業 績

1. 隔月1回委員長会議による情報の交換
2. 年度計画表の作成援助
3. 内部広報の充実を情報委員会に勧告
4. 各委員会毎の親睦の奨励

出席委員会報告

委員長	久保政次
委員	田平礼章
	中村俊雄
	竹野良季
	川路清高

基本方針

本クラブは設立以来、出席率の優秀な事で知られこれが伝統になりつつある。この輝かしい実績を受けつぎ100%出席を目標として、更に努力を重ねたい。特に本年度は、クラブ設立10周年に当るので長年100%義席者、特に10年連続出席者に対し、その努力を讃えたい。

計 画

1. 連続出席者に対する表彰を従来に引き続き実施する。
2. 上級会合（特に都市連合会、地区大会）への出席を関係各委員会と連絡を取り奨励する。
3. 欠席の多い会員及び新入会員に対するPRをくり返し、例会欠席者のメーカーアップを奨励する。

4. 10年連続出席者に対する表彰として、特別バッヂを贈呈する。

業 績

病欠による止むを得ない事情の他は会員各位の努力により出席率は従来通り高い水準にある事は喜ばしい。

例 会 出 席 状 況

例会数	例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	マーク アップ	出 席 訂 正 率	ゲスト	ビジター
471	4.7. 7. 6	73	59	14	80.82	14	100	0	30
472	7.13	73	57	16	78.08	16	100	1	18
473	7.20	73	51	22	69.86	22	100	1	18
474	7.27	73	47	26	64.38	26	100	1	16
475	8. 3	73	52	21	71.23	21	100	3	15
476	8.10	73	57	16	78.08	16	100	3	17
477	8.17	75	61	14	81.33	14	100	1	17
478	8.24	75	56	19	74.67	19	100	3	20
479	8.31	75	60	15	80.00	14	98.67	0	27
480	9. 7	75	55	20	73.33	20	100	1	14
481	9.14	75	59	16	78.67	16	100	2	22
482	9.21	76	68	8	89.47	8	100	6	30
483	9.28	76	61	15	80.26	15	100	4	30
484	10. 5	76	48	28	63.16	23	93.42	1	29
485	10.12	76	56	20	73.68	17	96.05	3	27
486	10.19	76	52	24	68.42	21	96.05	2	22
487	10.26	76	53	23	69.74	15	89.47	0	36
17回	計	1,269	952	317	1,275.18	297	1,673.66	32	388
	平均	74.6	56	18.7	75.01	17.5	98.45	1.8	22.8

職業分類委員会報告

委員長 新 福 栄 熊
委員 山 口 清 次
塘 一 郎
岩 田 太 一
山 本 友 博

基本方針

1. 当クラブ区域の職業分類調査を行う。
2. 充填及び未充填の職業分類一覧表を作る。
3. 未充填部分については当クラブ全会員に協力を求めその充填を計る。

計 画

1. 当クラブ区域内のいろいろな事業所及び専門的職業を調査すると共に区域外の事業所についても、その居住所が当クラブ区域内にある人々の職業分類についても調査する。
2. 充填及び未充填職業分類一覧表はクラブ全会員に配布し、未充填部門を十分に認識してもらう。
3. 未充填部分については全会員は勿論、特に会員増強委員、会員選考委員会に全面的協力を求め、各関連職業群に10%以内における充填に努めたい。

業 績

1. 充填、未充填職業分類表を作成した。更に鹿児島西R.Cにおける未充填職業分類表を例会場に掲示した。
2. 現在迄（7月1日～9月25日）に下記の新入会員があった。

氏 名	年 令	勤務先役職名	職 業 分 類
岩 男 秀 彦	41	薩摩倉庫（株） 取締役社長	倉 庫 業
宮 内 信 美	64	赤石鉱業所社長	金 鉱 石 採 掘
井 形 昭 弘	43	鹿大医学部付属病院 第3内科教授	脳 神 経 科 医

会 員 選 考 委 員 会 報 告

委員長	米	倉	秀	雄
委員	藤	安	辰	造
	岩	元	正	二
	徳	田		基
	徳	留	栄	次

基 本 方 針

1. 地区内に事業所又は住所を有する方
2. 各界の代表的な人
3. 出席の出来る人
4. ロータリアンにふさわしい方を選考する方針

計 画

10人位の増加を考えて居る。

業 績

前記の方針、計画により、又関係委員会の協力により、本年度3名の入会者を迎え、クラブは益々充実した。

会 員 増 強 委 員 会 報 告

委員長	西	郷	隆	永
委員	林		幸	光
	土	橋	英	夫
	池	田		広
	水	淵	清	治

基 本 方 針

特に職業分類委員会、会員選考委員会と連絡を密接にして、本年度の職業分類表を活用し、適任者を理事会に推薦する。推薦にあたっては、会員数の現況

から一層厳選する。

計 画

1. 本年度も昨年同様、年間会員の増加目標を10%年度末会員類80名とする。(過去8期の会員の平均増加率21.0%平均減少率10.4%)
2. シニヤ、アクチグ会員については、元の職業分類の未充填の充填に留意する。

業 績

会員各位のご協力により、順調に増強が出来、会員数76名となった。(新入会員3名、退会者なし)

プログラム委員会報告

委員長	岡 元 健一郎
委 員	河 井 時 義
	高 井 敏 治
	下 野 隆 之
	原 田 隆 造

基 本 方 針

1. ロータリーの例会にふさわしい品位をもったプログラムを編成する。
2. 会員各位が興味をもち、かつ有益であるように講師、テーマについて検討する。
3. 会員相互の認識を深める意味でできるだけ会員のプログラムを盛りこむ。

計 画

1. 全体的には例年どおりゲスト50%、会員30%、映画その他20%の割合で年間のスケジュールを考えたい。また時節に応じたタイムリーなプログラムをその都度考えたい。
2. 効果的で興味あるプログラムを編成するため会員の方々のアドバイス、情報提供をえられるように努めたい。

業 績

1. まだ前半期を終えていないが、プログラム編成、ゲストの推薦、会員卓話の参加などに他委員会および会員各位の積極的な協力がえられている。
2. 現在までのクラブ行事、卓話の実績は別表のとおりである。

卓話の実績状況

ゲ ス ト 卓 話				会 員 卓 話
月日	題 目	職 業	氏 名	
7. 6				クラブ協議会
13	陸運事務所の業務と現状	鹿児島陸運事務所長	横内 巖	
20	いわゆる難病について	鹿大医学部 教授	井形 昭弘	
27	鹿児島市の都市計画の現状	鹿児島市都市計画部長	山口 哲夫	
8. 3	交換学生挨拶		南 真一	
			山王千津子	
			浜平美津子	
10	南九州の気象	鹿児島気象台長	鎌本 博夫	
17	日中問題について	MBC報道局長	小原 政雄	
24	クラフト工芸の話	県立木材工業試験場長	藤本 猛	
31				「1971年にみる自動車普及状況」会員 新原 剛
				「私の紹介」会員福田正臣
9. 7	円切り上げについて	鹿銀 専務取締役	有馬 啓	
14				クラブフォーラム (国際奉仕委員会)
21				観月家族会
28				職場訪問 (NHK)
10. 5	R財団奨学生帰国挨拶		松木 祐子	
12	胃集団検診の話	鹿大医学部 教授	種子田哲郎	
19				クラブフォーラム (青少年奉仕委員会)
26				ファイヤ、サイド、ミーティング 「10周年記念について」
11. 2				クラブ協議会

広 報 委 員 会 報 告

委員長	若 松 新 一
委 員	岡 山 栄
	岩 元 健 吉
	桜 美 義 明
	宮 内 信 美

基 本 方 針

ロータリーに関すること、当クラブの活動状況について、当クラブの会員を通じ、又報道機関を通じて積極的に伝達して、ロータリークラブに対する認識をもってもらうよう計画し実行したい。

計 画

1. 各委員会と連絡をとり必要なニュースを伝達する。
特に 10 周年記念行事について内外への広報活動を行いたい。
2. 市内の EC と連絡をとり効率的な PR を行いたい。

業 績

各委員会と事業についての協議に参加し広報活動を行なっている。

1. 観月会、職場訪問等を写真撮影して展示した。
2. 加世田ロータリークラブの創立の PR を行った。
3. 10 周年記念行事の準備をしている。

親 睦 活 動 委 員 会 報 告

委員長	池 田 稔
委 員	徳 沢 紀 生
	原 三 郎
	木 治 屋 克 巳
	平 田 武 雄

○ ロータリーの^キ徽章の歯車は、人々の割れ目の橋渡しをする

○ この会報も、また、同じであつ

○ 会報は会員にゆかした演壇^{委員}であつ和 田 吉 人

○ 会員の誰でも^{プロットホーム}意見を、提案であつ、岩 男 秀 彦

基本方針

1. 会員数の増加に伴って、旧会員と新会員との間にギャップが生じないように特に努力する。
2. 会員同志とその家族を含めての親睦を深める。
又他のクラブとの親善の行事を行う。

計 画

1. 新入会員との融和については、新入会員との懇親会（夕食年2回程度）を続ける。会員の3分間スピーチを行う。
次にSAAと協力して例会の新入会員の席の配置に工夫をこらす。
2. 親睦家族会（年2回）クリスマスには、加治木クラブと合同してやるように計画する。
3. ニコニコボックスの収入増加のためSAAに協力して情報活動を活発にする。

業 績

1. 誕生祝、結婚祝（毎月一例会日に当月分を実施）
2. 観月家族会実施（9月21日 18時 於城山観光ホテル）

ロータリー - 情報委員会報告

委員長	岩 元 基
委員	光 吉 正 昭
	福 田 正 臣
	桜 美 四 郎
	井 形 昭 弘

基本方針

- (1) 新入会員にロータリアンとしての将典義務を理解させる。
- (2) 会員にロータリーの歴史綱領および活動についての知識を える。
- (3) 会員に国際ロータリーの管理運営の進展に関する知識を える。

計 画

- (1) 新入会員の個別指導を行なう。
- (2) ロータリーについての勉強会を行なう。
- (3) 新入会員を各委員会の炉辺会合に指導する。
- (4) ロータリー関係の情報を週報に記載して基本方針の徹底をはかる。
- (5) ロータリー関係の文献、資料の整備。

業 績

- (1) 新入会員への個別指導。

会 報 雑 誌 委 員 会 報 告

委員長	鮫 島 志芽太
委 員	久保田 彦 穂
	柴 山 一 雄
	佐 伯 寿 郎
	大 森 道 信

基 本 方 針

ロータリーの情報、プログラム、出来ごとを記事化し、また関係出版物への注意を促し、①出席を高め、奉仕活動を強め、会員の向上に役立つ。②クラブの歴史を記録する。③クラブおよび会員の家族、地域社会の連絡と親善に寄与する。

計 画

1. 週報その他の編集を刷新する。
2. 諸計画の予告を大きく扱う。
3. 理事会、委員会、その他、会員の奉仕活動を注意深く扱う。
4. 「ロータリーの友」誌や「ロータリアン」誌や地方紙などの関連記事や、

その他の情報への注意をよび起す。

5. クラブ 10 周年記念誌を発行する。

業 績

1. 上記計画の 1. 2. 3. 4 の項目を実行しつつある。(たとえば週報に会員寸言など取り上げて、親しみやすく、興味深くした。)
2. 事前記事を強化した結果、例会、行事、諸活動への参加意欲を引出しつつある。

3. 特別書をセリつけて、ローターの外部歴史を綴ると
打撃を盛り込ませたい。
連絡以外

S A A 報 告

委員長 新 福 均
副SAA 古 木 圭 介

基 本 方 針

- (1) 例会の雰囲気をも明るく和やかなものとし、クラブ訪問者及来賓に良い印象を与える様に努力したい。
- (2) ニコニコボックスの収入増加をはかる。

計 画

- (1) 座席の配置を工夫したりロータリーソング以外の歌を選ぶ様努力したい。
- (2) ニコニコボックスについては親睦、委員会と連絡を保ち全会員の方より情報の提供をお願いし、増収を計りニコニコボックスを通じて相互の親睦と理解を深める。

業 績

例会でロータリーソングのあと、当日御出席のビジター並に会員相互の融和と親睦が一層促進される様に自席の廻りの方と握手をして戴く事を励行しております。

職 業 奉 仕 委 員 会 報 告

委員長 若 松 宇治彦
委員 渡 辺 匡
安 楽 慶一郎
中 村 善 治
小 池 鉄太郎

基 本 方 針

各事業体の経営責任者も又一般従業員もその職場において、①能力を充分発揮出来るような体制をつくり出すこと。②その能力発揮の仕事が世のため、人のためになるようなものにすること。

以上の企業理念、勤労理念をすべてのR.C全員は勿論、それ以外のところにも拡充していきたい。

計 画

- 実施済み { 1. 9月28日のNHK職場訪問
2. 優良従業員表彰
- 今後の予定 { 1. 今一度見直そう のモットーをR.C会員全部の職場に配付
2. R.Cで職業奉仕について特別講演会を開きたい。

業 績

9月28日(木)NHK鹿児島支局の第1スタジオで定例会を開催、なお当支局の職場見学をする。

当日は優良従業員表彰3名の表彰状授与をなす。

社 会 奉 仕 委 員 会 報 告

委員長 三 角 桂次郎
委員 鍋 島 宏

委員 島津忠丸
福田敏之
川上鉄太郎

基本方針

鹿児島市を住みよい都市にする様関係諸団体や当クラブ各委員会と連帯を密にして、その問題点を研究、その解決策を提言、援助し、又関町の町村との親睦を計り、理解を深める。

計画

1. 交通安全、火災防止への協力
2. 公害問題解決への協力
3. 心身障害児救済運動
4. ロータリー賞の継続
5. 都市緑化美化運動の協力
6. 太陽の子運動への協力
7. 太陽国体の協力
8. 新動物園完成への協力、援助
9. 離島・へき地医療への協力、援助

業績

1. 交通安全についてはスクールゾーンの設定に努力をした。
2. 公害問題解決の為商工会議所に公害相談室設置に協力した。
3. 身障者スポーツ大会募金に協力援助をした。
4. 太陽国体に各企業を通じ募金に協力、援助をした。

青少年奉仕委員会報告

インタ-アクト

ロータ-アクト

委員長 高 義 朗
委員 川 田 恵 一
坂 口 洋 右
永 井 利 承

基本方針

ロータリーの活動を通じ、青少年との交流を計り青少年が健全なる成長をするよう、之を援助する。

計 画

1. インターアクトクラブと緊密に連絡をとり、年度内行事を企画する。
2. ロータアクトの例会に出席してその希望に沿う企画を援助したい。
3. 青少年の不良化防止について何か考えてみたい。

業 績

1. 鹿児島高校にインターアクトクラブを結成
9月16日 認承状伝達式
クラブ会員数 32名
2. 第1回鹿児島県下インターアクト連絡協議会
7月1日 山形屋にて 出席会員 89名
「奉仕と国際理解」「クラブ運営」について全員討議
3. ロータアクトの例会(月に2回)に出席

国際奉仕委員会報告

委員長	小園 正人
委員	池口 恵観
	佐伯 延次郎
	風間 悌次
	小山 幸義

基本方針

国際理解、親善及び平和の増進を図るために全会員の協力と参加を求める様に努力する。

計 画

1. 交換学生の受け入れ

2. 留学生を例会に招待し会員との親睦をはかる。
3. インターアクトと留学生、交換学生との交流を計り親睦と理解を深める。
4. ジョージヤ州ノースデカルブクラブとの姉妹クラブ盟約の締結に努める。

業 績

1. キース・デーガー君とイボンス・デーヴィス嬢の2名の交換学生の受け入れ。
2. インターアクトクラブ会員と交換学生2名との懇談会を開き国際理解と親善を深めた。
3. 9月14日の例会で「よりよき世界を創るために」のスライドを上映世界理解週間中の世界社会奉仕についての認識を深めた。

ロータリー - 財団委員会報告

委員長 池 口 恵 鶴

基 本 方 針

1. ロータリー財団活動の趣旨と現状を会員に充分理解してもらう。
2. クラブの財団寄付金を増加する。
3. ロータリー財団奨学生を推薦する。

計 画

1. 百万ドル食事を年6回にふやす。
2. 財団に関する情報を会員に伝える。
3. 11月のロータリー財団週間に卓話の依頼をする。
4. 積極的に寄付の促進を考える。

業 績

1. 百万ドル食事を2回実施し(8月24日, 11月2日)151ドルを財団へ寄付した。
2. 尚, 7月から現在迄の寄付額は総計181ドルで400%クラブへあと, 301.15ドルになっている。

附 表

昭和 47 年度 予 算 書

会 員 名 簿

充 填・未 充 填 職 業 分 類 一 覧 表
(別 冊)

昭和47年度収支予算書

1972.7～1973.6

鹿児島西ロータリークラブ

(収入の部)

費 目	予 算 額	摘 要
前年度繰越金	289,233	
年会費	4,440,000	上期30,000円×73名 下期30,000円×75名
雑誌代	97,680	〃 660円×73名 〃 660円×75名
入会金	120,000	15,000円×8名
ロータリー財団寄附金 (入会時)	24,240	3,030円×8名 (1人10ドル)
ビジター会食費	600,000	600円×1,000名
雑収入	30,000	預金利息外
合 計	5,601,153	

(支出の部)

費 目	予 算 額	摘 要
人件費	525,000	事務員給料及賞与
退職給与引当金	26,250	年間給与× $\frac{5}{100}$
事務通信費	90,000	郵便料・電話料
事務用品費	20,000	事務用品一切
印刷費	50,000	諸報告書等
厚生福利費	30,000	諸保険料
旅費	5,000	諸車代
係 函書費	15,000	新聞代外
借室料	72,000	6,000円×12
小 計	833,250	
委員会関係 出 席	75,000	表彰記念品代
委員選考	1,000	
会員増強	1,000	
職業分類	15,000	職業分類表印刷代

費 目		予 算 額	摘 要
委 員 会 関 係	親 睦	200,000	結婚・誕生記念品代・家族会補助
	プログラム	60,000	卓話謝礼
	ロータリー情報	35,000	ガバナー月信・ロータリー手帳・文献
	広 報	12,000	
	会 報 雑 誌	180,000	ロータリーの友・週報印刷代
	職 業 奉 仕	30,000	優良従業員表彰外
	社 会 奉 仕	120,000	ロータリー賞外
	青 少 年 奉 仕	250,000	インターアクト・ローターアクト援助外
国 際 奉 仕	370,000	交換学生負担金・外	
	小 計	1,349,000	
R I 関 係	人 頭 分 担 金	179,376	年間1人8ドル 1,212円×73名 1,212円×75名
	ロ ー タ リ ー 財 団 寄 封 金	134,532	百万ドル 食事差額(年間6回)
	〃 (入会時)	24,240	入会時10ドル
	米山記念奨学金	111,000	(年間1,500円)上期750円×73名 下期 750円×75名
	小 計	449,148	
地 区 関 係	地 区 大 会	125,000	均等割分担金 1,500円×75名外
	地 区 協 議 会	30,000	登録料外
	地 区 資 金	123,750	年 間 1,650円×75名
	地区青少年資金	48,750	〃 650円×75名
	小 計	327,500	
そ の 他	拡 大 事 業 費	100,000	加世田地区関係費
	会 議 費	80,000	地区大会登録料補助・会長・幹事会費外
	会 食 費	2,060,000	例会食事代
	雑 費	80,000	見舞金外
	備 品 費	20,000	ラジオ外
	地 区 大 会 準 備 資 金 繰 入	200,000	上期100,000円 下期100,000円
	基金特別負担金	50,000	上期 25,000円 下期 25,000円
小 計	2,590,000		
予 備 費	52,255		
合 計	5,601,153		

特 別 基 金 勘 定

	費 目	予 算 額	摘 要
収 入	前 年 度 繰 越	2 4 4,0 5 2	
	基 金 特 別 負 担 金	4 0,0 0 0	新入会員 5,0 0 0 円×8名
	一 般 会 計 よ り 繰 入	5 0,0 0 0	上期 2 5,0 0 0 円 下期 2 5,0 0 0 円
	雑 収 入	1 0,0 0 0	預金利息外
	合 計	3 4 4,0 5 2	

ニ コ ニ コ 寄 付 金 勘 定

	費 目	予 算 額	摘 要
収 入	前 年 度 繰 越	3 4 8,0 0 4	
	寄 附 金 収 入	1 8 0,0 0 0	
	雑 収 入	1 0,0 0 0	預金利息
	合 計	5 3 8,0 0 4	

特 別 準 備 金 勘 定

	費 目	予 算 額	摘 要
収 入	前 年 度 繰 越	1 4,9 5 5	
	退 職 給 与 引 当 金	2 6,2 5 0	
	雑 収 入	1,0 0 0	預金利息
	小 計	4 1,2 0 5	
	前 年 度 繰 越	4 1 0,0 2 3	
入	地 区 大 会 準 備 資 金	2 0 0,0 0 0	上期 1 0 0,0 0 0 円 下期 1 0 0,0 0 0 円
	雑 収 入	1 5,0 0 0	預金利息
	小 計	6 2 5,0 2 3	
	合 計	6 6 6,2 2 8	

会 員 名 簿

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便 番号	勤務先場所	勤務先 TEL	郵便 番号	自宅場所	自宅TEL
A	安楽慶一郎	焼酎製造	安楽酒造 株式会社	代表取締役	890	字宿町 248-1 県酪農ビル内	55-7141	890	高麗町 615	54-7811
	有蘭 敷男	相互銀行	福岡相互銀行	常務取締役	892	山下町 1-1	26-1111	890	田上町 2624-2	55-7741
	有田 郁男	建築材料配布	有田新建材 株式会社	社長	890	上荒田町 7-21	51-7414	890	上荒田町 7-21	51-7414
F	福田 敏之	民間放送	福岡南日本放送	常務取締役	890	高麗町 5-25	54-7111	890	草牟田町 4195	22-4586
	藤安 辰造	味噌製造	藤安醸造 株式会社	取締役社長	892	住吉町 6-15	23-7935	892	住吉町 6-20	22-4763
	福田 正臣	アディショナル (公立病院)	鹿児島市立病院	循環器 内科部長	892	加治屋町 20-17	22-2101	892	下竜尾町 19-38	47-5161
H	林 幸光	シニア・アクチブ (洋楽)	鹿児島短期大学	教授	890	永吉町 450	55-1271	890	西田町 58-6	55-2068
	浜田 聡	酒類配布	福岡浜田酒店	取締役社長	890	高麗町 30-14	51-1732	890	同 左	同 左
	外西 寿彦	産婦人科医	鹿児島市立病院	産科 婦人科 部長	892	加治屋町 20-17	22-2101	890	字宿町 1153-10	54-1514
	原田 隆造	生命保険	日本生命保険相互会社 鹿児島支社	支社長	890	中央町 11-5	55-1101	890	上荒田町 2070-10	54-3498
	平田 武雄	商業銀行	鹿児島銀行武町支店	支店長	890	中央町 11-1	54-1121	890	原良町 1789	55-8040
	原 三郎	互斯供給	日本互斯 株式会社	常務取締役	890	武町 501	55-1181	892	坂元町 2277-49	47-1834
I	岩元 健吉	シニア・アクチブ (製綿)	カクイ 株式会社	取締役会長	890	郡元町 927	54-2131	890	郡元町 1172	54-1336

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便番号	勤務先場所	勤務先TEL	郵便番号	自宅場所	自宅TEL
I	岩元 正二	繊維品配布	山形屋商事(株)	社長	892	堀江町1-1	26-5151	890	高麗町143	54-5707
	岩元 基	繊維サービス	カクイわた 鹿基準寝具(株)	常務取締役	890	字宿町2505-1	51-4663	892	加治屋町15-15	22-4454
	岩田 太一	和菓子製造	(有)明石屋菓子店	取締役社長	892	金生町4-16	26-0431	892	西千石町2-13	22-4734
	池田 広	放射線科医	池田放射線診療所	医師	890	上之園町18	54-7796	890	同 左	54-2491
	池田 稔	食品加工	池田製菓(株)	専務取締役	890	上之園町19-27	52-1240	890	同 左	54-0035
	池口 恵観	仏 教	最 福 寺	開 教 師	890	紫原2-35-13	55-7048	890	同 左	同 左
	岩男 秀彦	倉 庫 業	薩摩倉庫(株)	取締役社長	892	住吉町5-4	22-0385	892	長田町25-4	22-8028
	井形 昭弘	脳神経科医	鹿児島大学付属病院	教 授	892	城山町7-82	23-3171	892	冷水町133-133	22-7012
K	河井 時義	外 科 医	河 井 外 科 院	院 長	890	高麗町29-17	54-0775	890	同 左	同 左
	川村 洋	百 貨 店	鶴 山 形 屋	専務取締役	892	金生町3-1	23-6111	890	下荒田町2247	55-2477
	川路 清高	医 学 教 育	鹿児島大学医学部	医学部長	892	城山町7-82	23-3171	890	新照院町154	22-4703
	川上鉄太郎	ホ テ ル (日 本 式)	城 山 観 光 (株)	常務取締役	890	新照院町95	23-2211	890	原良町1315	54-1792
	久保 政次	ゴム製品配布	(株)久保利商店	取締役社長	892	名山町1-4	26-5150	892	大竜町4-16	47-4433
	久保田彦穂	シニア・アクチブ (文 芸)	鹿児島女子短期大学	教 授	890	郡元町1333	54-9191	892	長田町146	22-9318
	小山 幸義	ホ テ ル	(株)鹿児島ホテル鶴鳴館	取締役社長	892	城山町5-30	23-2241	892	同 左	同 左
	小池鉄太郎	洋 画	鹿児島短期大学	教 授	890	上荒田町1946	54-7141	890	薬師町398	54-0896

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便番号	勤務先場所	勤務先TEL	郵便番号	自宅場所	自宅TEL
K	小園 正人	硝子配布	㈱小園硝子商会	取締役社長	890	上荒田町696	54-2101	892	吉野町9752	47-1787
	古木 圭介	観光事業	南日本ツーリスト	常務取締役	892	東千石町13-18	22-2176	892	清水町31-4	47-2553
	風間 梯次	外国為替銀行	三井銀行鹿児島支店	支店長	892	金生町5-9	22-2111	890	薬師町32	54-0603
	川田 恵一	不動産鑑定	㈱川田不動産鑑定所	社長	892	加治屋町1-4	22-0478	892	同左	同左
	木治屋克己	コンクリート建築	五十鈴建設㈱	専務取締役	892	長田町1-16	26-2323	892	吉野町2914-50	43-1511
M	牧田 健二	内科医	牧田医院	院長	892	上本町2-5	22-0712	892	上本町2-5	23-3409
	光吉 正昭	請負業	小牧建設㈱	常務取締役	892	西千石町2-35	23-0291	890	鴨池町471	55-7534
	三角桂次郎	石油配布	三角石油瓦斯㈱	専務取締役	892	名山町11	26-2231	890	原良町1797	54-3980
	水淵 清治	自動車部品製造	㈱水淵自動車電機サービス	取締役社長	890	郡元町2411	55-2291	890	下荒田町2293	54-0609
	宮内 信美	金属採掘	有限会社 宮内赤石鉱業所	社長	890 -01	川辺郡知覧町 塩屋7289	099385 607	890	西田町83	54-0529
N	中村 善治	セメント配布	㈱神田商店	専務取締役	892	住吉町1-3	22-8181	890	薬師町1374	54-6223
	鍋島 宏	建築設計	竜栄建設㈱	常務取締役	892	錦江町3-20	26-0276	890	下伊敷町978-7	22-7577
	中村 俊雄	自動車配布	トヨタカローラ 鹿児島㈱	社長	890	郡元町2410	51-5111	890	武町157	54-6818
	永井 利承	私立病院	永井外科医院	院長	890	常盤町941	52-2662	892	上竜尾町41-6	47-6632
	新原 剛	自動車部品配布	鹿児島トヨタ自動車㈱	常務取締役	892	西千石町1-28	23-6161	892	鷹師町1丁目5-5	54-6319
O	岡元健一郎	病院	鹿児島大学付屬病院	教授	892	城山町8-3	23-3171	892	城山町7-13	22-2626

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便番号	勤務先場所	勤務先TEL	郵便番号	自宅場所	自宅TEL
O	岡山 栄	会計士	岡山公認会計事務所	所長	890	薬師町53	54-6141	890	同左	同左
	大森 道信	地方金融	福岡銀行鹿児島支店	支店長	892	千日町1-2	26-0700	890	郡元町544	52-1655
S	西郷 隆永	電気器具配布	南九州コンバーター普及(株)	取締役社長	890	上之園町19-27	52-1240	890	鴨池町709-30	54-3702
	桜美 四郎	シニアアクチブ(互恵供給)	桜ビルディング(株)	取締役社長	890	中央町20-4	51-2780	890	上之園町18-26	54-3227
	桜美 義明	雑貨配布	桜物産(株)	常務取締役	890	中央町20-4	51-2780	890	荒田1-39-6 野村綱武方	54-8760
	鮫島志芽太	単科大学	鹿児島経済大学	講師	891-01	下福元町8850	68-3211	890	上荒田町62	54-3700
	佐伯延次郎	シニアアクチブ(短期大学)	鹿児島県立短期大学	学長	890	下伊敷町104	26-8311	892	清水町11-19	47-2819
	柴山 一雄	歯科医	柴山歯科医院	院長	892	山下町9-31	25-3835	892	同左	同左
	島津 忠丸	土木建築	島津土木工業(株)	常務取締役	892	吉野町磯9688	47-2111	892	清水町31-15	47-2774
	新福 栄熊	シニアアクチブ(自然科学)	鹿児島経済大学	教授	891-01	下福元町8850	68-3211	890	玉里町3465	22-2397
	下野 隆三	近海々運	共進組	常務取締役	892	易居町11-19	26-7115	890	原良町3135	54-9357
	新福 均	文房具配布	しんぶく文具店	代表取締役	890	上之園町9-8	54-1131	890	武町544	54-6088
	坂口 洋右	書籍配布	金海堂	社長	892	東千石町17-1	23-6295	890	西田町82-8	51-1745
	佐伯 寿郎	自動車修理	トヨタオート鹿児島(株)	常務取締役	892	城南町8-19	26-7000	890	常盤町929	58-3425
	T	高井 敏治	砂糖配布	高井商店	専務取締役	892	東町13-20	22-7111	892	加治屋町5-21
高 義朗		絹織物製造	大島紬撚糸工業(株)	取締役社長	890	鴨池町999	52-2255	890	同左	同左

	会員氏名	職業分類	勤務先	役職名	郵便番号	勤務先場所	勤務先TEL	郵便番号	自宅場所	自宅TEL
T	田平 礼章	整形外科医	田平整形外科病院	副院長	892	加治屋町 16-5	22-2981	892	加治屋町 11-17	23-2852
	土橋 英夫	シニア・アクチブ (産婦人科医)	土橋病院	院長	890	西田町 1-16-1	54-0933	890	西田町 1-16-2	54-5820
	塘 一郎	大 学	鹿児島大学工学部	教 授	890	鴨池町 52	54-7141	890	伊敷町 1-2 伊敷栄門住宅 2号	22-1442
	徳田 基	シニア・アクチブ (公証人)	鹿児島公証入役場	公証人	892	山下町 17-12	22-2817	892	照国町 11-23	22-8754
	徳沢 紀生	道路建設	徳沢建設(株)	社 長	890	上之園長 13-3 徳沢ビル 601号	54-3968	890	上之園町 13-3 徳沢ビル 602号	54-3927
	竹野 良季	鉄道車輛修理	国鉄鹿児島工場	工場長	890	上荒田町 800	58-0955	890	郡元町 4 唐湊国鉄宿舍	54-7026
	徳留 栄次	信用金庫	鹿児島相互 信用金庫本店	業務本部長	892	泉町 2-3	23-5111	890	伊敷町 326	23-2905
U	内山 光男	理 髪 店	(株)ニューホワイト産業	社 長	890	中央町 11-5	51-9246	890	中央町 7-3	58-1592
W	若松 新一	澱粉製造	鹿児島物産加工(株)	総務部長	890	字宿町 185	54-8171	890	紫原 4丁目 15の 4	54-9483
	渡辺 匡	タクシー業	南 州	代表取締役	890	武町 428	54-3981	892	上竜尾町 40-3	47-6824
	若松字治彦	私立学校	鹿児島高等学校	校 長	890	薬師町 383	55-3211	890	西千石町 3 有馬マンション 2階	22-4590
	和田 吉人	室内装飾	(株)ダイワ	取締役社長	892	加治屋町 12	26-5381	892	加治屋町 1-9	26-5381
	米倉 秀雄	公立病院	鹿児島市立病院	副院長	892	加治屋町 20-17	22-2101	890	吉野町 9688	22-7712
	山口 清次	短期金融	富士銀行鹿支店	支店長	892	金生町 7-25	26-0161	890	天保山町 106	54-2304
	山本 友博	私立学校	鹿児島経済大学	教 授	891 -01	下福元町 8850	68-3211	892	吉野町 2631	43-1568